

情報収集日：2022年9月

オーストラリアで 理学療法士に なるために



オーストラリアで理学療法士になるための**3**つ方法

1. オーストラリアで4年生大学(学部)を卒業する。
2. オーストラリアで2年生の大学院を卒業する。
3. 免許書き換え試験を受ける。

※ オーストラリアでのPT免許取得・登録はAHPRAで行う。
AHPRA : Australian Health Practitioner Regulatory Agency

理学療法士資格登録のためのAHPRAへの申請書類（**3**つの必要書類）

（※大学もしくは大学院を卒業する場合）

1. 大学もしくは大学院の単位、卒業証明

- a. 大学：オーストラリアの理学療法大学（Bachelor of Physiotherapy）
- b. 大学院：オーストラリアの理学療法の大学院（Master of Physiotherapy Course work、免許取得コース）

2. 語学（英語）の試験結果 ※いずれかの証明が必要

- a. IELTS：Reading, Listening, Writing, Speaking 全てで7.0以上
- b. OET: Reading, Listening, Writing, Speaking 全てでB以上
- c. 英語圏の国で6年以上の学校教育を卒業した証明：以下の7カ国のみ
(Australia, Canada, New Zealand, Republic of Ireland, South Africa, United Kingdom, United States of America)
- d. TOEFL iBT：総合94以上 (listening 24以上・reading 24以上・writing 27以上・speaking 23以上)

3. オーストラリアと日本での無罪証明書

- a. オーストラリア：連邦警察のホームページから書類を記入し登録
<https://www.afp.gov.au/what-we-do/national-police-checks/national-police-checks>
- b. 日本：日本の警察への申請（それぞれの都道府県）

日本の理学療法士免許の書き換えの5ステップ

1. 書類審査 Eligibility Assessment

- a. 日本の大学の単位証明に関する書類（英語）※専門学校が適用かは不明
- b. 日本の理学療法免許
- c. 働いてきた期間の証明
- d. Passport

※上記の英語書類が必要

※書類が英語でない場合は National Accreditation Authority for Translators and Interpreters (NAATI)の翻訳が必要

2. Cultural Safety Training Programの受講

- オンラインにて文化、安全トレーニングを受講する。
- 費用：225ドル

3. 筆記試験 Written Assessment

- 1年に4回実施される。

※ 2023年度（参考資料）：

<https://physiocouncil.com.au/wp-content/uploads/2022/06/Written-Assessment-Candidate-Information-Booklet.pdf>

日本の理学療法士免許の書き換えの5ステップ

4. 実技試験 Clinical Assessment

- 1～3までの全てをステップ通過後に受験可能となる。
- 3つの分野の全てが必要となる。
 - a. Musculoskeletal physiotherapy (筋骨格系)
 - b. Neurological physiotherapy (神経系)
 - c. Cardiorespiratory physiotherapy (心臓系)

各審査費用

1. 書類審査：\$ 1,120
2. 文化・安全トレーニング：\$ 225
3. 筆記試験：\$ 1,930
4. 実技試験：\$ 4,200

※2022年時点

※ 参考：<http://physiocouncil.com.au/overseas-practitioners/standard-assessment-pathway/>



5. 語学（英語）の試験結果 + オーストラリアと日本での無罪証明書

※ 理学療法士資格登録のためのAHPRAへの申請書類を参照

ビザの取得について

免許の取得 ≠ ビザの取得

※オーストラリアで就労するためには、スポンサービザが必要となります。

オーストラリアの大学、大学院卒

- 卒後18-24ヶ月滞在できる卒業ビザが取得可能
- 卒業ビザの有効期限内に働きスポンサービザや永住権の取得を目指す必要がある。

免許書き換え

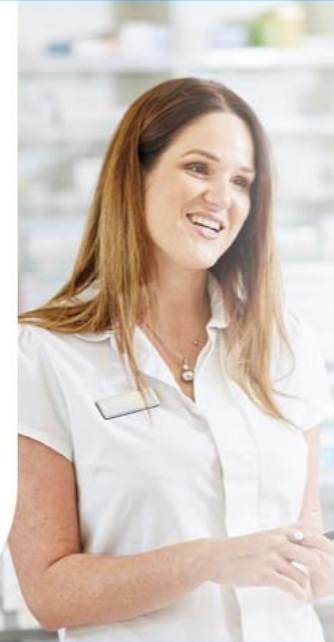
- スポンサービザもしくは永住権の取得が必要

Regulating Australia's health practitioners

The Australian Health Practitioner Regulation Agency works in partnership with the National Boards to ensure that Australia's registered health practitioners are suitably trained, qualified and safe to practise. Public safety is our priority.

Want to register as a practitioner?
How to apply

Concerned about a practitioner?
How to report



I want to

[Complain or report a concern](#) >[Renew my registration](#) >[Log in to my account](#) >

Quick access for

[International applicants](#)[Applying for graduate registration](#)[Professional practice resources](#)[Uploading application documents](#)[Cancelled health practitioner register](#)

オーストラリアでのPT免許取得・登録の詳細は下記をご参照ください。

Australian Health Practitioner Regulatory Agency (AHPRA)

Q. 働く場所をどうやって決めましたか？

日本にいた時から船橋整形外科やプロサッカーチームや選手を見せてもらう機会が多かったので整形 (Musculoskeletal) のクリニックで働きたく、その分野を探していました。オーストラリアは専門性が高く、呼吸器や神経のクリニック、病院や小児等分かれているので。

もう一点、田舎の地区は特に老人ホームはオーストラリアは入居にも数千万円する日本では高級老人ホームのような感じで、そういうところではビザのスポンサー等もしてくれますが、家族のことも考えてブリスベンにしました。

同時に自分のビジネスもはじめ、サッカーをセミプロでやっていたこともあり、現地のPhysioにできない、診断、画像診断、針、コンディショニングと需要があったのでMoto Mobile Physioと現地のスポーツクリニックと両方で働き始めました。最初は自分のビジネスは週1日でしたが、毎年増やしていって、今では週1-2日が現地の委託事業という形で自分のビジネスを中心にやっています。

*参考URL : <https://motophysio.com/>



情報提供者：葛山 元基 氏

Q. 申請してから働き始めるまでの期間はどれくらいでしたか？

書類申請から登録までは1ヶ月程度だったと思います。たくさんの生徒（大学4年生）が申請する12月から1月はもう少しかかるようです。（職場の後輩が2ヶ月弱かかっていました。）

Q. オーストラリアで働くことを志す皆様へ

オーストラリアで理学療法士として働くには、一番の問題はお金だと思います。そして次が英語力。1年間400万円を超える学費を2-4年払える準備、それに生活費。物価の高いオーストラリアでは勉強は最大の贅沢のように思います。そこまでしてやりたいかを何度も何度も自分自身、ご家族などと話し合った方がいいと思います。それを自分への投資と捉えられればこちらでフィジオになれば十分に取り返すことはできると思います。

それでもオーストラリアで働きたいというのであれば、次に英語を頑張らなくてはなりません。IELTSやTOEFL等認められている英語試験を一度受けて（オーストラリアではIELTSが多く、永住ビザ申請でも使えるのでいいと思います）、今のレベルがどのくらいかチェックするのがいいと思います。それによってどの分野、Reading, Listening, Speaking, Writingのどの分野が弱いか確認して準備していくのがいいと思います。TOEIC等オーストラリアで使えないものをやるのはお勧めしません。

もちろん留学は夢があるものですが、8割以上は苦痛だった気がします。でも、働くようになって、得られるものは大きいと思います。現在、日本とオーストラリア両国で免許を持っているフィジオは10人もいません。日本人は勤勉で技術もありもっと海外で活躍できる素質があると思いますので、ぜひ興味がある方は一緒にオーストラリアで働きましょう。

情報提供者：葛山 元基 氏

学歴：

- ・ 2006年 国際医療福祉大学保健学部理学療法科を卒業
- ・ 2017年 University of Canberra Master of Physiotherapyを卒業

職歴：

- ・ 2006-2013年 千葉県 船橋整形外科病院にて勤務
- ・ 2014-2014年 千葉県 介護保険施設 葵の園・緑区にて勤務
- ・ 2017年- PhysioWorks Bulimba / Mansfield, Senior Physiotherapist
モトモバイルフィジオ代表
- ・ 2020年- Physiotrack翻訳メンバー（イギリスのエクササイズアプリ）
(株)リハサク 外部研究員

【お問い合わせ】

Instagram：<https://www.instagram.com/motomobilephysio/?hl=en>

Facebook：<https://www.facebook.com/profile.php?id=100063680491590>

Homepage：<https://motophysio.com/>

こちらの情報は2022年9月時点での情報です。

※こちらの情報すべてで必ずオーストラリアで理学療法士として働くことができるわけではありません。

※最新情報については、ご自身で責任をもって情報収集をしてください。

※情報収集やお問い合わせなどのプロセスも海外で働くために必要となる能力です。

また、オーストラリアの理学療法士になるための条件や必要書類などの最新情報は、下記をご確認ください。

Australian Health Practitioner Regulatory(AHPRA)